

芝生に
エメラルドの輝きを

芝生用/殺菌剤

エメラルド[®] DG

※BASF社の登録商標

 **BASF**

We create chemistry

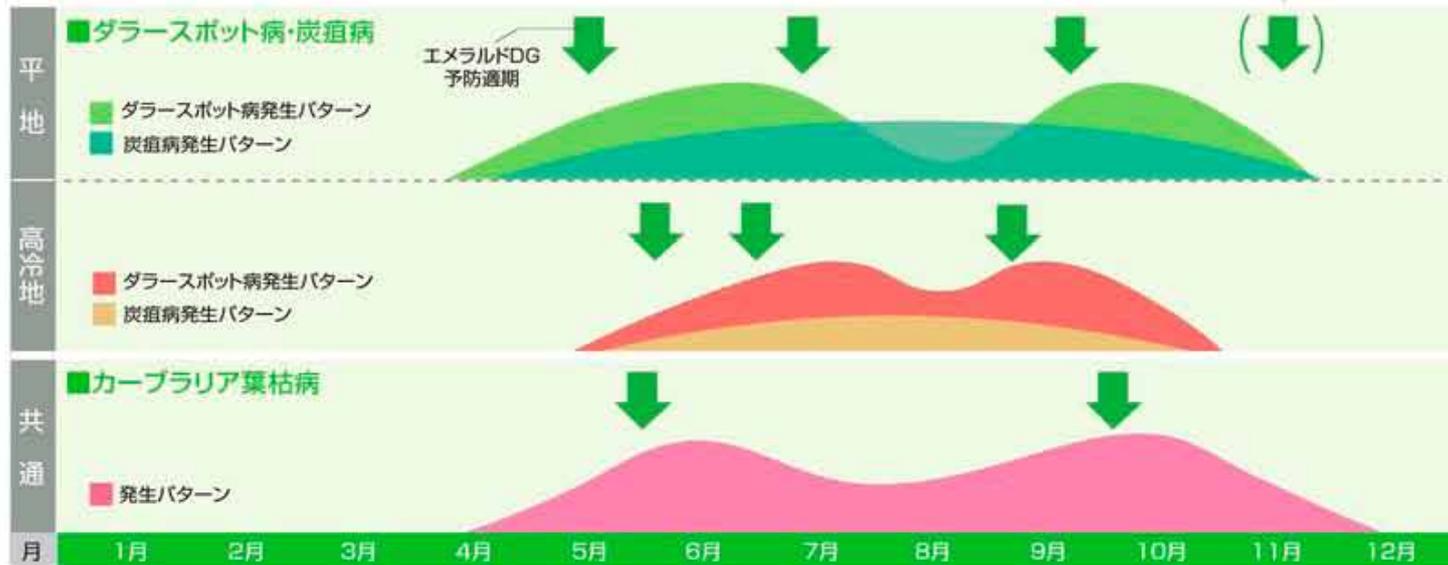
エメラルド[®]DG

ダラースポット病などに対する優れた効果と残効性 芝生に対する高い安全性

対象病害発生パターンと散布時期

- 発病前散布で優れた予防効果を発揮します。
- 菌密度を上げないために早期の散布を推奨します。

晩秋期処理
残存する菌の密度を低下させることで、翌春の発病を軽減します。
(総使用回数3回以内)



芝への高い安全性

■ベントグラスに対する影響

[2005年、圃場試験]

薬量(g/m ²)	水量(L/m ²)	散布日	葉害
0.083 0.167 0.333	0.5	6/10	○ 葉害無し
		7/1	
		7/28	
	0.25 0.1	7/1	
7/1			

■コウライシバに対する影響

[2005年、圃場試験]

薬量(g/m ²)	水量(L/m ²)	散布日	葉害
0.083 0.167 0.333	0.5	6/10	○ 葉害無し
		7/1	
		7/28	

芝への安全性が高く、安心して使用できます。

スムーズな浸達性と優れた耐雨性

- 有効成分が葉内に浸達移行し、散布ムラを解消します。
- 耐雨性に優れ、散布後長期間殺菌効果を維持します。

■植物体への浸達性および移行性イメージ

一部は蒸散流による葉内の水分移動とともに葉先、葉縁に移行します

ワックス層に吸着され、優れた耐雨性を示します。

葉面に吸着され、葉の裏側まで浸達します。

根部からの移行が確認されています。このため土壤に落ちた有効成分は土壤に吸着されますが、一部は根部から吸収され茎葉部を病害から守ります。

薬剤がムラに散布されても効率的に植物体を守り、病原菌の感染防止に役立ちます。



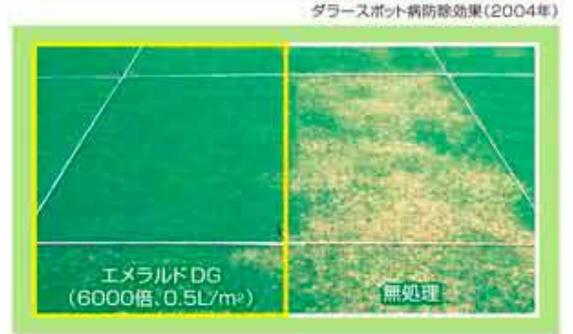
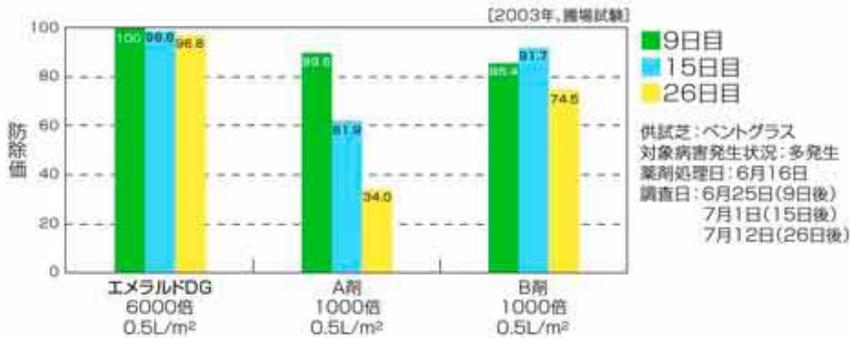
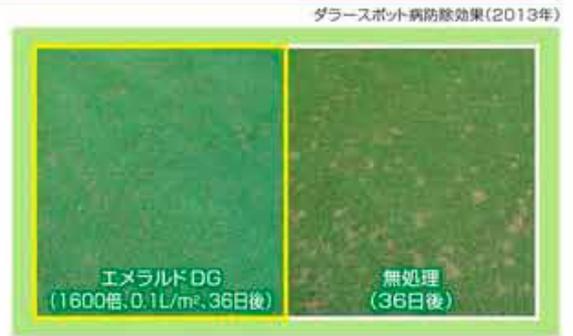
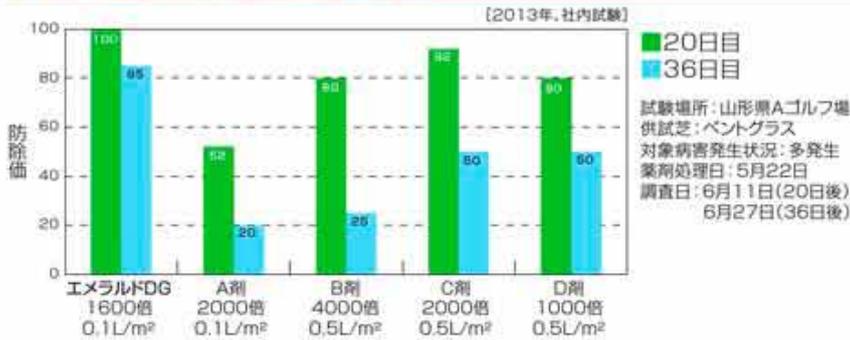
ダラースポット病などに対する優れた残効性と予防効果

日本芝および西洋芝への高い安全性

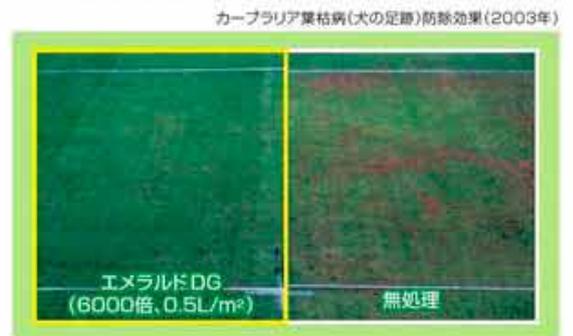
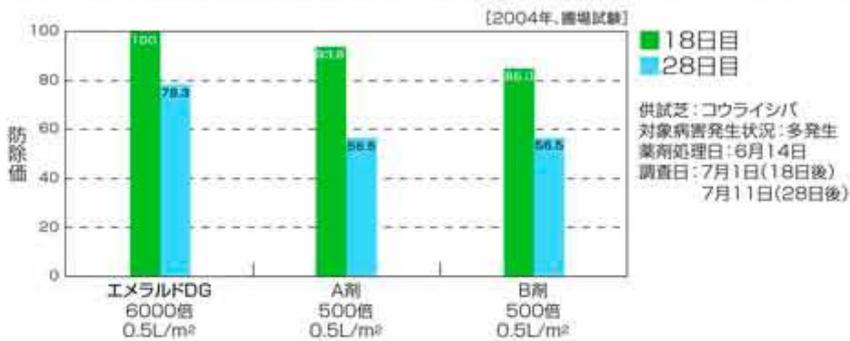
西洋芝のローテーション防除に最適

グリーン3病害(ダラースポット病、カーブラリア葉枯病、炭疽病)への優れた効果

■ダラースポット病への効果と残効性



■カーブラリア葉枯病(犬の足跡)への効果

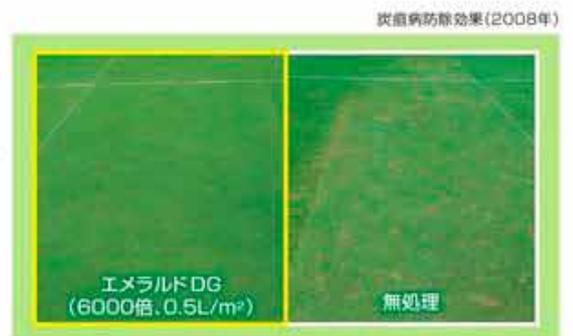


■炭疽病への効果

[2004年, 日植防委託試験 (一財)関西グリーン研究所]

薬剤	発病面積率(%)			防除値	薬害
	処理直前 (4/21)	第1回処理 20日後(5/11)	第2回処理 38日後(6/18)		
エメラルドDG (6000倍 0.5L/m ²)	0.5	0.5	0.0	100	—
A剤 (500倍 0.5L/m ²)	1.0	0.5	0.0	100	—
無処理	0.5	7.5	17.5	—	—

試験場所: 奈良県Aゴルフ場
供試芝: ベントグラス
対象病害発生状況: 多発生
薬剤処理日: 4月21日
(第1回処理)
5月11日(第2回処理)
調査日: 5月11日(第1回処理20日後)
6月18日(第2回処理38日後)



[2004年, 日植防委託試験 香川大学]

薬剤	パッチ面積率(%)			防除値	薬害
	処理直前	7日後(6/28)	16日後(7/7)		
エメラルドDG (6000倍 0.5L/m ²)	15	2.5	0	100	—
A剤 (500倍 0.5L/m ²)	10	0	0	100	—
無処理	10	10	20	—	—

試験場所: 香川県Aゴルフ場
供試芝: ベントグラス
対象病害発生状況: 中発生
薬剤処理日: 6月21日
調査日: 6月28日(7日後)
7月7日(16日後)

グリーンの3病害に一剤で高い効果を示します。

成分・性状・物理化学的性質・規格

農林水産省登録：第21572号

種類：ボスカリド水和剤

成分：ボスカリド…70.0%

化学名：2-クロロ-N-(4'-クロロビフェニル-2-イル)ニコチンアミド

性状：褐色水和性細粒

規格：80g×5袋

構造式



人畜・環境への高い安全性

人畜毒性(製剤)：普通物(毒劇物に該当しないものをさすという通称)

LD ₅₀ (ラット、経口)	2000mg/kg以上
LD ₅₀ (ラット、経皮)	2000mg/kg以上

魚毒性(製剤)

コイ	LC ₅₀	420mg/L以上(96時間)
オオミジンコ	EC ₅₀	1000mg/L以上(48時間)
藻類	EbC ₅₀	45mg/L(72時間)

有用生物への影響

ミツバチ、キクツキコモリグモ、タイリクヒメハナカメムシ、ヒメアメンボ、ヤマトクサカゲロウ、キイロタマゴバチ、ミミズへの影響は認められません。

適用病害と使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ボスカリドを含む農薬の総使用回数
日本芝	カーブラリア葉枯病	3000~4000倍	250ml/m ²	発病初期	3回以内	散布	3回以内
		6000~8000倍	500ml/m ²				
西洋芝 (ベントグラス)	ダラスポット病	1200~1600倍	100ml/m ²				
		6000~8000倍	500ml/m ²				
	炭疽病	6000倍					
西洋芝 (ブルーグラス、 ペレニアルライグラス、 パーミュラーダグラス)	ダラスポット病	1200倍	100ml/m ²				

使用上の注意事項

- 散布液調製の際は、水をかきまぜながら本剤の所定量を徐々に加えてください。
- 薬剤耐性菌の出現を防ぐため、本剤の過度の連用は避け、なるべく作用性の異なる薬剤との輪番で使用してください。
- 本剤の使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので、散布液調製時には保護眼鏡を着用して薬剤が眼に入らないように注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 散布の際は保護眼鏡、農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 公園等で使用する場合には、散布中および散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう、縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
- 直射日光を避け、食品と区別して、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。

- ラベルをよく読んでください。
- 記載以外には使用しないでください。
- 小児の手の届くところに置かないでください。
- 空ビンには3回以上水洗いし、圃場などに放置せず、適切に処理してください。
- 洗浄水はタンクに入れてください。

BASFジャパン株式会社

〒106-6121 東京都港区六本木6丁目10番1号 六本木ヒルズ森タワー21階

☎0120-014-660 FAX 03-3796-9419

http://www.agriculture.japan.basf.com

2015.12/3(ZN)8000-05 Ver.2